

～建設財源の早期確保を～北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会

6月22日、上記の令和元年度総会と決起集会在小浜市内で開かれました。会長の松崎晃治小浜市長は、「小浜・京都ルートの概要が公表され、確実に小浜に新駅ができることが決定し、大変うれしく思う」と挨拶し、「今後は、政府与党による一刻も早い建設財源の確保が切望される。4年弱に迫る敦賀開業を控え、小浜・京都ルートの一日も早い開業に向け、これまで以上に支援を」と述べました。

大会決議

- 1 敦賀・新大阪間の環境影響評価を沿線地域の意見を踏まえながら、迅速かつ着実に進めること。
- 1 建設財源を早期に確保し、敦賀開業から切れ目なく整備を進め、北海道新幹線札幌開業(2030年末)より早いフル規格による大阪までの全線開業を実現すること。



あいさつする松崎晃治小浜市長

早期全線開業に向け、ガンパロー三唱する出席者



北陸新幹線小浜・京都ルート 早期実現小浜市民協議会 役員会を開催

同盟会総会に引き続き、小浜市民協議会の役員会が開催されました。

役員会では、小浜京都ルートの早期実現に向け、市民全体に働き掛け、地域の機運醸成を図っていくことを確認しました。